

TOYAMA ADC 2018

応募要項

6月11日(月)公開

<http://toyama-adc.com/>

エントリー

7月2日(月)10:00 ~ 7月9日(月)12:00

TOYAMA ADC ウェブサイトにて

搬入

7月13日(金)11:00~14:00 時間厳守!

富山市民プラザ 2F アトリウム

審査・講評

富山市民プラザ 2F アトリウム

7月14日(土)

審査(入場制限あり) 11:30~

公開審査・審査講評 17:20~18:30(予定)

交流会

7月14日(土)19:00~21:00(前後する場合がございます)

会場:D&DEPARTMENT TOYAMA(富山県民会館1F)

会費:5,000円

要予約

申込締切:6月29日(金)終日

申込先: party@toyama-adc.com 担当:橋爪

件名: TOYAMA ADC 交流会

記載事項:参加者の、

1.氏名 2.所属先 3.メールアドレス 4.電話番号

審査員

水口克夫氏

宮下良介氏

川上恵莉子氏

片岸昭二氏

応募に関するお問い合わせ

TOYAMA ADC 2018 審査会委員会

担当:橋本

entry@toyama-adc.com

富山アートディレクターズクラブ事務局

担当:林(ハヤシデザイン内)

〒939-1119

富山県高岡市オフィスパーク5

富山県産業高度化センター2F

info@toyama-adc.com

応募資格

TOYAMA ADC会員および富山県在住のクリエイター。
学生は不可。

応募規定

1. 応募者(受賞対象者)は、アートディレクションをした人としします。出展物の中に自身がデザインしていないものが含まれる場合は受付時に申し出てください。
2. 富山県内で制作され、2017年6月3日から2018年7月13日までに発表、使用、掲載されたものが対象です。
3. 未発表の作品および競合コンペで不採用になった作品、プレゼンテーション用に制作され実際には使われなかった作品などは応募できません。
4. 富山県在住のクリエイターが制作したものであれば、県外で発表された作品でもエントリーできます。
5. 応募規定から外れている作品や社会的な名誉を害すると判断された場合、受賞後でも受賞を取り消す場合があります。
6. 著作権などの権利を侵害する可能性のあるものについては、権利所有者に承諾を得てください。

自由なテーマで制作した ポスターを募集

1. 今回のために制作された、B1判のオリジナル作品に限ります。
2. 作品の中に必ず「TOYAMA ADC 2018」と表記してください。
3. カテゴリー「J. 自主制作」へのエントリーとなり、TOYAMA ADC 2018各賞の審査対象となります。
4. 出品料は、「A. ポスター」に準じます。

応募方法

応募方法は
Web
エントリーに
限ります

作品搬入日に会場で
エントリーすることはできません。
必ず事前にWebでエントリーを
済ませてください。

1. Webでエントリーする【必須】

TOYAMA ADCのWebサイトエントリーフォームから、応募作品の情報を、案内に従って入力してください。入力した情報の応募カードが自動で作成されます。

エントリー 受付期間

7月2日(月) 10:00～7月9日(月) 12:00

2. 応募の準備をする

自動作成された作品応募カードはプリントし、作品1点毎に貼ってください。
※受付時に必要な応募作品一覧は、審査委員会で用意いたしますので、搬入時にお持ちいただく必要書類ではありません。

3. 作品を搬入する

下記指定日時に作品応募カードを貼り付けた作品と出品料を持参してください。
一連の受付作業が終了すれば、応募が完了となります。

※作品応募・受付に関してのお問い合わせ

TOYAMA ADC 2018 審査会委員会委員長：橋本利久 TEL.076-494-2340

作品の搬入

7月13日(金) 11:00～14:00【時間厳守】

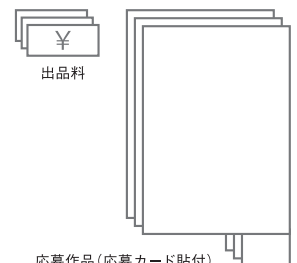
富山市民プラザ2F アトリウム 富山市大手町6番14号

※映像作品(TVCM等)は7月10日(火)12:00までに
data@toyama-adc.comへデータを送付してください。

受付に必要なもの

作品 作品応募カードを貼ってください。

出品料 現金でご準備ください。



応募作品の返却については、5ページ目をご確認ください。

応募作品(応募カード貼付)

応募カテゴリーと 出品料-1

厚み・重さがある立体物は 台紙に固定しないでください。

※どこに何をレイアウトするのかが分かる
ものを台紙に貼付けてください。
※どうしても固定したい場合は、粘着力
の弱いものをご利用ください。

厚み・重さがある立体物は 台紙に固定しないでください。

※どこに何をレイアウトするのかが分かる
ものを台紙に貼付けてください。
※どうしても固定したい場合は、粘着力
の弱いものをご利用ください。

()内は会員以外の方の出品料です。

受付時に、審査委員会の判断でカテゴリーを変更する場合があります。

A.ポスター

現物での出品可能です。(パネル張りは自由、フレーム付は不可)

※丸まったままの状態でのポスターの受付はできません。必ず平らに伸ばした状態で出品ください。

1作品 1枚につき：1,000円(2,000円) 枚数ごとに1,000円(2,000円)加算

B.新聞広告、雑誌広告

1. B1、B2、B3、いずれかのサイズのパネルもしくはボードに貼ってください。

2. 新聞広告の台紙は黒バックを基本とします。

3. シリーズは台紙の中に複数配置も可。

1作品 台紙1枚につき：1,000円(2,000円) 枚数ごとに1,000円(2,000円)加算

C.ジェネラルグラフィック

パンフレット、リーフレット、カタログ、チラシ、DM、カレンダー、ノベルティ、書籍、エディトリアルなど

1. 現物または、B1、B2、B3、いずれかのサイズのパネルもしくはボードに配置してください。

厚みがあるものや立体物の台紙への固定不可。台紙にレイアウト位置が分かるものを貼付けてください。

2. シリーズは台紙の中に複数配置も可。

◎現物の場合

1作品 1点につき：1,000円(2,000円) 枚数ごとに1,000円(2,000円)加算

◎台紙に配置する場合

1作品 台紙1枚につき：1,000円(2,000円) 枚数ごとに1,000円(2,000円)加算

D.パッケージ

パッケージ、ショッピングバッグ、ペーパーバッグ、包装紙、CDなど

1. 現物または、B1、B2、B3、いずれかのサイズのパネルもしくはボードに配置してください。

台紙への固定不可。台紙にレイアウト位置が分かるものを貼付けてください。

2. シリーズは台紙の中に複数配置も可。

◎現物の場合

1作品 1点につき：1,000円(2,000円) 枚数ごとに1,000円(2,000円)加算

◎台紙に配置する場合

1作品 台紙1枚につき：1,000円(2,000円) 枚数ごとに1,000円(2,000円)加算

E.マーク、ロゴ、およびCI、VI

1. マーク、ロゴ単体の場合はB4サイズのパネルに貼ってください。

2. CI、VIはB2、またはB1サイズのパネルもしくはボードに配置してください。

1作品 台紙1枚につき：1,000円(2,000円) 枚数ごとに1,000円(2,000円)加算

F.環境・空間

サイン、ディスプレイ、フラッグ、のぼり旗、舞台美術など

B2、またはB1サイズのパネルもしくはボードに、作品の効果がわかるようにカラープリントなどを配置してください。フレーム付きは不可。現物は不可。

1作品 台紙1枚につき：1,000円(2,000円) 枚数ごとに1,000円(2,000円)加算

応募カテゴリーと 出品料-2

映像作品(TVCM等)の出品は
搬入日が違います。ご注意ください。

◎映像データの搬入締切

7月10日(火)12:00まで

data@toyama-adc.comへデータを送付

◎データについて

形式:拡張子「.mov」または「.mp4」
サイズ:1920×1080px以内

※複合媒体など同シリーズ作品にパネルも
しくはボード貼りの作品がある場合は、映像
作品のみ、搬入日が早くなります。

※パネルもしくはボード貼りの作品は、他
カテゴリーと同様(搬入:7月13日(金)
11:00~14:00)です。

厚み・重さがある立体物は
台紙に固定しないでください。

※どこに何をレイアウトするのかが分かる
ものを台紙に貼付けてください。
※どうしても固定したい場合は、粘着力
の弱いものをご利用ください。

スケジュール

()内は会員以外の方の出品料です。

受付時に、審査委員会の判断でカテゴリーを変更する場合があります。

G.TVCM、プロモーションビデオ

- 1.1 作品を1ファイル(長時間にわたるものは2分以内)に編集、
MOVまたはMP4データとし、ファイル名を作品タイトルにしてください。
2. シリーズ編は、各作品の冒頭に作品タイトルと作品の秒数を5秒間表示するよう編集し、
1ファイルにまとめてください。
3. B2サイズのパネルに、作品がわかるように、4コマ分のカラープリントなどを配置したものを
必ず合わせて、提出してください。(シリーズ編は、各編ごとにパネルを作成してください)

- 1 作品 1点につき : 1,000円(2,000円) 点数ごとに1,000円(2,000円)加算
 シリーズ編 2 点 : 2,000円(4,000円) 点数ごとに1,000円(2,000円)加算

H. デジタルグラフィック

Web サイト、インタラクティブ作品などモニター上でしか見ることのできない作品

1. Webサイトの場合は、必ずURLを明記してください。
2. B2サイズのパネルもしくはボードに、作品の内容がわかるように、8コマ分以内の画面と
作品の説明文(50字程度)を配置したものを必ず合わせて、提出してください。
3. 受付時に係員が立会いのもと再生の確認を行いません。

- 1 作品 1点につき : 1,000円(2,000円) 点数ごとに1,000円(2,000円)加算
 シリーズ編 2 点 : 2,000円(4,000円) 点数ごとに1,000円(2,000円)加算

I. 複合媒体

期間限定で複数の媒体(カテゴリー)にまたがって使用された作品。

そのことで効果が発揮される作品を、ひとつの作品としてエントリーする場合はこのカテゴリーに出品してください。

1. B2、またはB1サイズのパネルもしくはボードに、配置してください。
厚みがあるものや立体物の台紙への固定不可。台紙にレイアウト位置が分かるものを
貼付けてください。
2. ポスターは現物での出品可能です。(パネル張りは自由、フレーム付は不可)
ただし、台紙1枚として扱います。
※丸まったままの状態でのポスターの受付はできません。必ず平らに伸ばした状態で出品ください。
3. 他カテゴリーとの重複エントリーはできません。

- 1 作品 台紙1枚につき : 1,000円(2,000円)

J. 自主制作

自主制作された作品は、すべてこのカテゴリーへのエントリーになります。未発表の作品は不可。

次の項目などが、自主制作にあたります。

個人またはグループの展覧会用、公募展用に発表された作品。

(JAGDAやTOYAMA ADC主催の展覧会もこれにあたります)

出品料はA~Iのカテゴリーに該当する作品の出品料に準じます。

ポスターは現物での出品可能です。(パネル張りは自由、フレーム付は不可)

※丸まったままの状態でのポスターの受付はできません。必ず平らに伸ばした状態で出品ください。

会場:富山市民プラザ 2F アトリウム

7月13日(金)11:00~14:00 作品搬入

7月14日(土)11:30~17:20 審査

17:20~18:30 公開審査・審査講評(入場無料)

審査員

(敬称略)

アートディレクター
Hotchkiss代表取締役社長

水口 克夫

Katsuo Mizuguchi



1964年金沢市生まれ。金沢美術工芸大学を卒業後、電通入社。2012年、Hotchkissを設立。広告とデザイン分野で活躍。2015年には金沢支社を開設、本屋兼ギャラリーの「Books under Hotchkiss」も運営。おもな仕事は、JR東日本「北陸新幹線開業広告」、NHK大河ドラマ「真田丸」ポスター、サントリー響「若冲」篇、芝寿し「小笹」ブランディングなど。ADC賞、カンヌ国際広告祭、アジア太平洋広告祭ベストアートディレクションなど受賞歴多数。著書には、『アートディレクションの型～デザインを伝えるものにする30のルール～』（誠文堂新光社）、『安西水丸さん、デザインを教えてください！～安西水丸装幀作品研究会～』（Hotchkiss）、『ぞうぼうしパオ』（小西利行と共著／ポプラ社）がある。

アートディレクター
株式会社 電通

宮下 良介

Ryosuke Miyasita



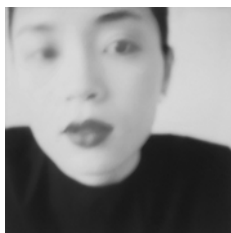
1975年神奈川県生まれ。2002年東京芸術大学大学院デザイン専攻修了。同年電通入社。

富山に拠点をもつ窓メーカー、YKK AP「窓を考える会社」シリーズを10年以上担当。最近の仕事として、宮崎県日向市のプロモーションムービー「Net Surfer becomes Real Surfer」、エチオピア国の産業ブランディング「Creativity in motion ETHIOPIA」、宝島社の企業広告「死ぬときくらい好きにさせてよ」、キングジム「HITOTOKI CLOCK」など。「ひとつば展」グランプリ、「リキテックス・ピエンナーレ」大賞、読売広告大賞・朝日広告賞グランプリほか受賞少数。

アートディレクター / グラフィックデザイナー

川上 恵莉子

Eriko Kawakami



1982年東京生まれ。東京藝術大学美術学部デザイン科卒業後、ドラフトを経て、2018年に独立。「WordPress.com」を運営するAutomattic社（米）のアートディレクターに就任。主な仕事に、丸松製茶場「san grams」やメリーチョコレート「RURU MARY'S」のブランディング、NHK連続テレビ小説「半分、青い。」タイトルバックアートディレクション。京都のがまぐち専門店「ぼっちり」のグラフィックデザインなど。また、プロダクトメーカー「D-BROS」や、真鍮を使ったテーブルウェア「tabar」など。グラフィックデザインを基軸にしながら、プロダクトや空間と仕事は多岐にわたる。主な受賞に、ADC賞、JAGDA賞、JAGDA新人賞。

南砺市立福光美術館 館長

片岸 昭二

Shoji Katagishi



1954年富山県生まれ。1980～2015年富山県立近代美術館勤務。2015年より南砺市立福光美術館館長。富山県立近代美術館にて「現代日本のポスター」「世界ポスタートリエンナーレヤマ」「4-GDポスターとマーク」「永井一正展」「遊迷アート福田繁雄展」「伝統と今日のデザイン 田中一光展」「視覚の領界 勝井三雄デザイン展」「横尾忠則が招待するイッセイミヤケ パリコレクション」など数々のグラフィックデザインに関する企画展を担当。

賞について

TOYAMA ADC賞グランプリ ————— 1点

TOYAMA ADC賞準グランプリ ————— 3点

TOYAMA ADC賞 ————— 6点

TOYAMA ADC審査員特別賞 ————— 4点

4名の各審査員が1点ずつ選びます。

TOYAMA ADC会員審査賞 ————— 3点

TOYAMA ADC会員の投票により上位3点を選びます。

*TOYAMA ADC賞グランプリを受賞された方には、
「TOYAMA ADC 2019」のアートディレクションをする権利が与えられます。

作品データとクレジットデータ
提供のお願い

「2018 TOYAMA ADC年鑑」の発行

入賞および入選作品は、「2018 TOYAMA ADC年鑑」に掲載されます。

年鑑掲載作品は、後日、事務局より本人に直接通知しますので、

それらの作品データ・作品クレジットの提供をお願いします。

※作品データがない場合等、必要に応じて編集委員会で撮影します。

作品データ・クレジットデータ提供の締切日 7月28日(土) 必着

掲載作品の編集は、TOYAMA ADC年鑑編集委員会に一任されます。

2018 TOYAMA ADC年鑑 編集長：門嶋隆裕

アートディレクション：宮田裕美詠

「2018 TOYAMA ADC展」の開催

2018年9月28日(金)～9月30日(日) 富山市民プラザ2Fアトリウムにて

入賞・入選作品を一堂に展示します。ただし、スペースの関係で、応募いただいた入選作品すべてを展示できない場合がありますので、ご了承ください。

関連企画として、期間中にデザインセミナーを開催予定。

※詳細はTOYAMA ADC のWebサイトをご確認ください。

応募作品の返却について

応募作品は指定日時に必ず引き取りに来てください。

※指定日時までに引き取りにならなかった場合は、こちらで処分させていただきます。

選外作品 返却日時:7月15日(日)11:00～12:00

返却場所:富山市民プラザ2Fアトリウム

※会場にて返却作品リストの掲示をします。

入選作品 返却日時:9月30日(日)17:00～18:00

返却場所:富山市民プラザ2Fアトリウム

2018 TOYAMA ADC展 搬出時

富山ADCでは作品応募の際に提供されたメールアドレスは、富山ADCからの入選通知・お知らせ・ご案内等に使用するため、メールリングリストに追加させていただきます。